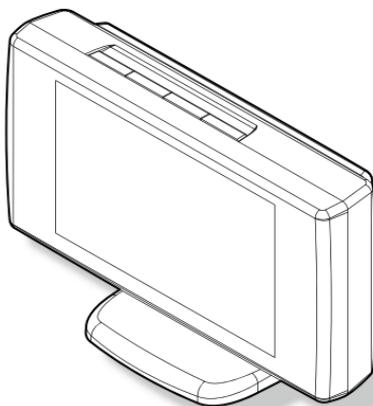


ZERO1000V

取扱説明書／保証書



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。

各種設定操作は、以下のように表記しています。

【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニューに入ること示しています。

【セレクトスイッチ】を押して機能設定を選び、【ネクストスイッチ】を押すことを示しています。

【セレクトスイッチ】を押して ASC 設定を選択することを示しています。

メインメニュー ⇒ **【セレクト】** ⇒ **機能設定** ⇒ **【セレクト】** ⇒ **ASC**

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

その他

目次

目次	2	設定操作	37
ご使用上の注意	3	設定方法	37
知っておきたいこと	5	設定内容一覧	38
各部の名称	7	設定項目	41
本体	7	機能設定	41
梱包内容	7	GPS 設定	52
取付け方法	9	付録	66
本体を取付ける	9	取締りの種類と方法	66
基本操作	14	初期状態に戻す	69
電源を入れる	14	(データリセット)	69
ディスプレイ表示	16	ディスプレイモード	70
音量を調整する	19	(販売店向け機能)	70
便利な機能	20	マップコードについて	71
ステータスエリアの		故障かな?と思ったら	72
表示内容を選ぶ	20	製品仕様	73
液晶表示を OFF にする	23	さくいん	74
ユーザーポイントを登録する	24	保証規定	75
警報をキャンセルする	25	ZERO 1000V 保証書	裏面
現在地のマップコードを表示する	27		
公開取締情報を表示する	28		
GPS データを更新する	30		
本体をアップデートする	31		
オービス警報画像を			
実写画像に変更する	33		
おまかせカンタン設定	34		
走行エリアを選ぶ	36		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。(ただし、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません)
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が動かないため、GPSによる警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森中等)
- 車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信(設定)していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合等、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービスや取締ポイント等の GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更された等の理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 等の電波が受信できない場合があります。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった本製品の回収を弊社にて行なっています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（輸入車など）の車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、弊社オプションの ZR-01 直接配線コードでイグニッション電源に直接接続してください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信開始時間／受信復帰時間

本体の電源 ON から衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的に GPS 衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信するまでの時間。
(高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください。)

受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10 秒以下	2 秒程度
10 秒～60 秒	5 秒程度
60 秒以上	10 秒以上

受信復帰時間

前回、電源 OFF してからの時間	衛星受信迄の時間
～5 時間	～10 秒程度
～数日間	～1 分程度
ご購入後又は、1ヶ月程度以上	～5 分程度

※ 参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

ご使用上の注意

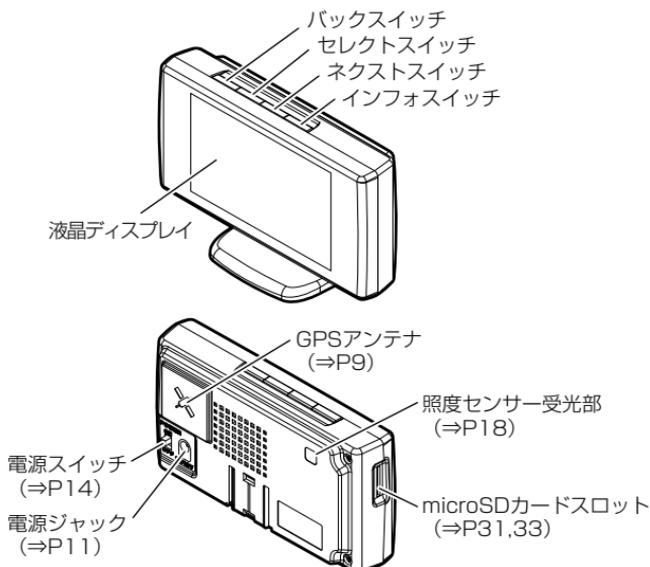
● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 - 10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※ 上記の状態でディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

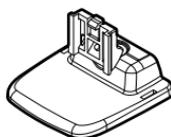
本体

は
じ
め
に

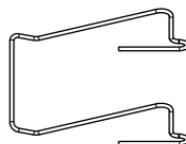


梱包内容

ステー (1 個)



サンバイザークリップ (1 個)



シガープラグコード (1 個)
 (約 4m/1A ヒューズ内蔵)



両面テープ (1 枚)
 (ステー固定用)



※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

各部の名称

本体スイッチ操作一覧

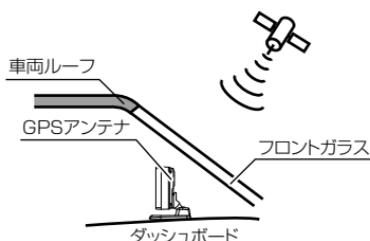
項目	スイッチ操作				備考
	バック スイッチ	セレクト スイッチ	ネクスト スイッチ	インフォ スイッチ	
音量アップ (⇒ P19)	—	—	短押し	—	—
ダウン (⇒ P19)	短押し	—	—	—	—
テストモード機能 (⇒ P19)	短押し	短押し	—	—	待機画面表示中に同時押し
ミュート機能 (⇒ P25)	—	短押し	—	—	警報中のみ
ステータスエリア表示切替え (⇒ P20)	—	—	—	短押し	待機画面表示中
液晶 ON/OFF 切替え (⇒ P23)	長押し	—	長押し	—	待機画面表示中
公開取締情報 (ホーム) (⇒ P28) 公開取締情報 (ドライブ) (⇒ P28)	—	—	—	長押し	待機画面表示中 【ネクストスイッチ】短押しで 表示切替え 【バックスイッチ】短押しで 待機画面に戻る
マップコード表示機能 (⇒ P27)	—	短押し	短押し	—	待機画面表示中に同時押し 【バックスイッチ】短押しで 待機画面に戻る
走行エリアの設定 (⇒ P36)	—	短押し	—	—	待機画面表示中
ユーザーポイントの登録 (⇒ P24) 解除 (⇒ P24)	長押し	—	—	—	待機画面表示中 ユーザーポイント警報中に操作
オービスポイントのキャンセル登録 (⇒ P26) キャンセル解除 (⇒ P26)	—	—	長押し	—	オービス警報中に操作 キャンセルミュート中に操作
ディスプレイモードの設定 (⇒ P70) 解除 (⇒ P70)	—	長押し	—	—	オープニング表示中に操作 ディスプレイモード中に操作
オールリセット (⇒ P69)	短押し	—	短押し	—	オープニング表示中に同時短押し
設定モードに入る (⇒ P37)	—	長押し	—	—	待機画面表示中
設定モードでの操作 (⇒ P37)					
決定	—	—	短押し	—	—
戻る	短押し	—	—	—	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
項目選択	—	短押し	—	—	—

取付け方法

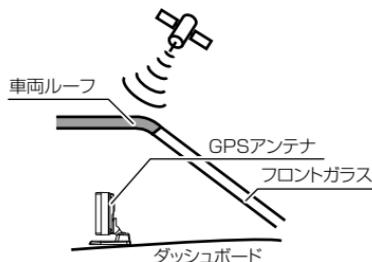
本体を取付ける

- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行に取付けてください。

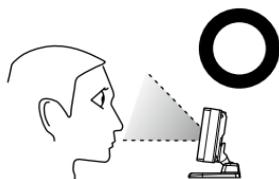
○ 障害物がないので電波の受信ができる



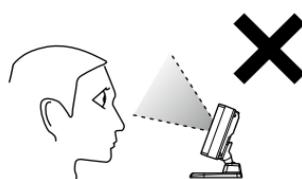
✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



- 本体の取付ける場所、角度によって液晶の特性上、ディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるように本体を取付けてください。



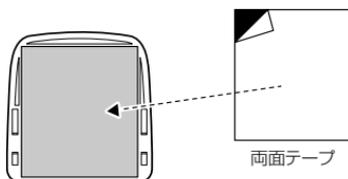
●見やすい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面の取付け



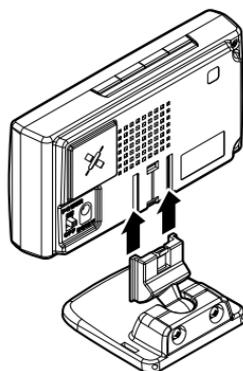
●見にくい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面よりずれている取付け

取付け方法

- 1) ステーに両面テープを貼付けます



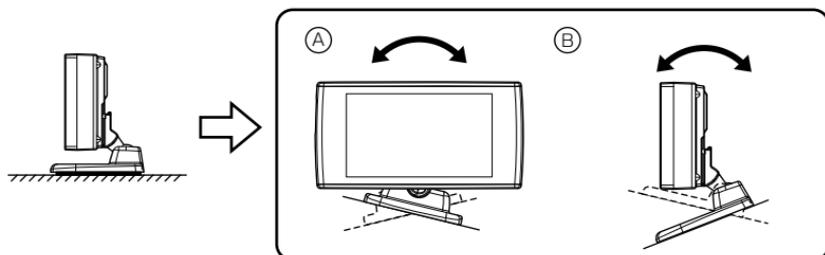
- 2) 本体裏面のステー取付け穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします



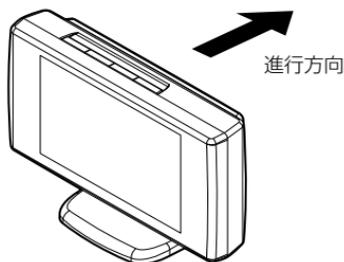
- 3) 濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてから固定します。本体が地面と垂直になるよう①、②のように角度を調整します

⚠ 警告

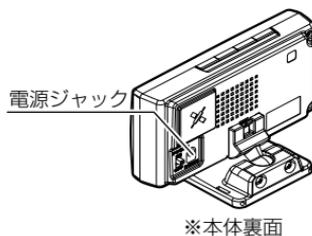
エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。



- 4) 本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します



- 5) 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、次に本製品にシガープラグコードを接続します



👉 アドバイス

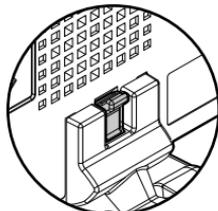
エンジンを停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車（一部外車など）は、オプション（別売品）の ZR-01 「直接配線コード」 を使用してください。

取付け方法

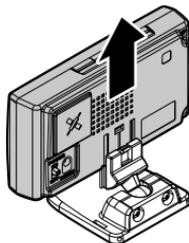
本体を取外す

1) ステー裏側のロックを外しながら、本体をスライドさせて取外します

①ロックを外し、

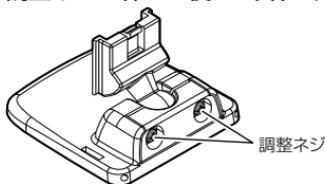


②本体をスライドさせて取外す



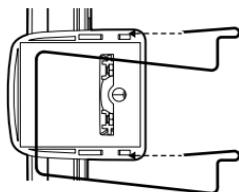
⚠ 注意

長い間使用するとステーのジョイントがゆるみ、本体が傾くことがあります。その場合には、本体からステーを外し、調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。調整ネジを締めた後は、本体を元の位置に戻してください。

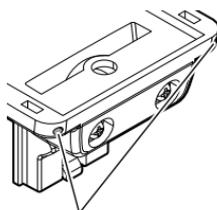


サンバイザーに取付ける

- 1) ステアにサンバイザークリップを取付けます

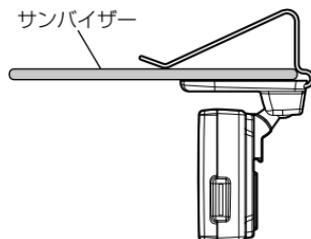


サンバイザークリップをステアのサンバイザークリップ取付け穴に差し込む



サンバイザークリップ取付け穴

- 2) サンバイザーに本体を取付け固定します



⚠ 注意

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステアとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵の G センサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



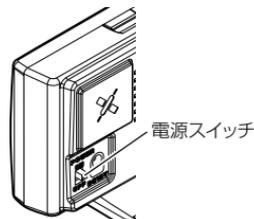
サンバイザー取付けの場合



基本操作

電源を入れる

1. 本体の電源スイッチを入れる



👉 アドバイス

エンジンを停止してもシガープラグに電圧が 12V ある車（一部輸入車など）は、オプション（別売品）の ZR-01「直接配線コード」を使用してください。

2. オープニング画面を確認する

※液晶表示を OFF に設定（⇒ P23）していてもオープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は設定（⇒ P50）で OFF にすることもできます。

※公開取締情報の設定を ON にしていると、オープニング画面表示後、公開取締情報（⇒ P28）が表示されます。



3. 待機画面の GPS 衛星のアイコン表示が点灯している事を確認する。

数秒～数分かかる場合があります

※お知らせ機能（⇒ P50）を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。

GPS 衛星の 受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ機能（⇒ P50）を ON に設定時のみ
受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

👉 アドバイス

GPS の補完機能

本製品は GPS の補完機能として『G システム』を搭載しています。走行中に GPS 衛星の受信ができなくなった場合、G システムによって自車位置の検出を行います。G システム作動時は GPS アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

※ G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

Gシステム
作動時



基本操作

ディスプレイ表示



ステータスエリアの表示内容をお好みに合わせて変更することができます。(⇒ P20)

<p>カレンダー</p>	<p>運転時間</p>	<p>標高</p>
<p>車両電圧</p>	<p>GPS 受信数</p>	<p>レーダースキャン(⇒ P21)</p>
<p>ドライブ info (⇒ P21)</p>	<p>パワーチェック info (⇒ P22)</p>	<p>G モニター (⇒ P22)</p>
<p>走行距離</p>		

警報画面例

GPS 警報 (オービス式)



制限速度表示

※制限速度のデータが登録されて無い場合は「CAUTION」を表示

GPS 警報 (オービス以外)



CAUTION マークを表示 (警戒度の高い物のみ)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	P63
②		LSC 機能の作動状態を表示	P46
③		受信感度を表示	P45
④		走行エリアの設定を表示	P36
⑤		警報音の設定を表示	P47
⑥		GPS 衛星の受信 / 未受信を表示	P15
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に GPS 未受信の場合のみ表示	P15

👉 アドバイス

G システム (⇒ P15) のみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で3段階に切替えることができます。

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる
2. 【セレクトスイッチ】で【機能設定】を選択し、【ネクストスイッチ】を押す
3. [明るさ設定昼間]または[明るさ設定夜間]が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す
4. 【ネクストスイッチ】を押して、【暗い】【標準】【明るい】の3段階で調整する
5. 【バックスイッチ】を2回押して待機画面に戻ります。



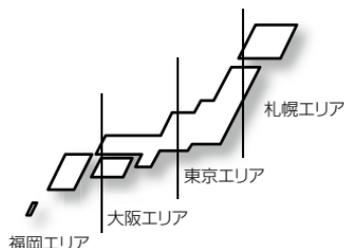
👉 アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行ってください。
- ・[明るさ設定夜間]に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

本製品は時刻または明るさによって、ディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

- ・照度センサーを利用した場合、まわりの明るさを判断し、輝度を自動的に切替えます。
- ・時刻を利用した場合、各エリアを中心とした時季(2～4月/5～7月/8～10月/11～1月)の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。

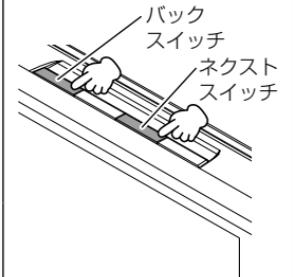


👉 アドバイス

- ・オートディマー機能は設定で照度センサー/時間/AUTO/OFFから設定することができます。(⇒P44)
- ・OFFに設定すると常に[明るさ設定昼間]で設定した明るさで表示されます。

音量を調整する

- ・ディスプレイを確認しながら、9段階（無音含む）の音量調整ができます。
- ・お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

① 待機画面中に	② 【バックスイッチ】または【ネクストスイッチ】を押す	【ネクストスイッチ】で音量が大きくなります。
		 <p>【バックスイッチ】で音量が小さくなります。 ※音量を最小にすると消音になります。</p>

テスト機能を使用する

- ・本製品がどのような音量で警報するかを確認できる機能です。
- ・待機画面中に【バックスイッチ】【セレクトスイッチ】を同時押しすると、本体から警報時のテスト音が鳴ります。

オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m以下）してから約10秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

便利な機能

ステータスエリアの表示内容を選ぶ

本体の【インフォスイッチ】を短押すると、ステータスエリアの表示内容が下記の順番で切替わっていきます。



ステータスエリア



アドバイス

- ・ 標高表示は、衛星の位置等に大きく影響され、停車中でも衛星の移動等で表示が変わる場合があります。
- ・ 時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- ・ スピード表示は時速 10km/h 以下の場合、正確な表示がされない場合があります。
- ・ スピード表示は GPS データによって算出しています。車両のスピードメーターと本製品の表示速度が異なる場合があります。車両により 100km/h で一定走行時に 10km/h 程度の誤差が出る場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 車両電圧の表示電圧と実際の車両バッテリー電圧とは若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。
- ・ 走行距離は GPS データによって算出しています。そのため実際の走行距離と異なる場合があります。
- ・ 走行距離表示は GPS 受信時のみ加算されます。トンネル内など、GPS が受信できない状態では走行距離は加算されません。



レーダースキャン表示

本製品に登録されているオービスや取締りポイントなどの位置と自車との距離を表示します。

TARGET スピード取締 1400 m

警告の名称

警告対象物までの直線距離
※200m以下は「接近」を表示。また、
警告対象物が無い場合「SAFETY」を表示

アドバイス

警告対象は警告の条件に合う、自車に最も近いポイントが選択されます。

警告対象一覧

レーダー式オービス	事故多発ポイント
Hシステム	スピード取締ポイント
LHシステム	検問取締ポイント
ループコイル	交通取締ポイント
信号無視取締機	その他取締ポイント
過積載取締機	白バイ警戒エリア
Nシステム	



ドライブ info 機能

GPS データによる速度の変化を 4 段階でレベル表示します。レベル 4 になるように走行することでエコ運転の目安となります。

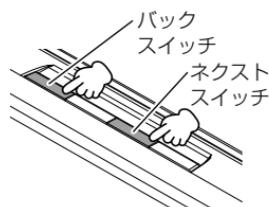
ECO LEVEL レベル表示

液晶表示を OFF にする

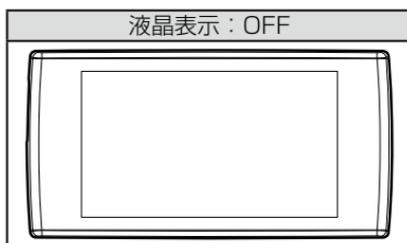
本体の【バックスイッチ】【ネクストスイッチ】を同時に長押しすることで液晶表示の ON・OFF を切替えることができます。

設定方法

1. 本体の【バックスイッチ】【ネクストスイッチ】を同時に長押しする



2. 液晶表示の ON・OFF が切替わります



アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示を行います。
- ・液晶表示 OFF 時は、【セレクトスイッチ】を押すことで約 15 秒間画面表示されます。
- ・設定メニュー表示中、マップコード表示中や警報中は液晶表示パターンを切替えることはできません。

便利な機能

ユーザーポイントを登録する

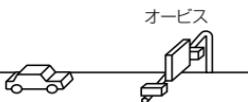
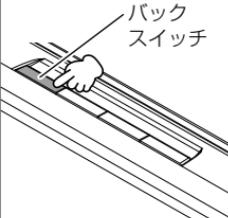


未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

登録方法

①登録したい地点を走行し、GPS 警報をしていないときに	②【バックスイッチ】を長押しする	③「チャラン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。
		

走行エリアを「シティーモード」または「オールモード」選択時に、ユーザーポイントを登録すると「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時に登録すると「高速道路上」に登録されます。

👉 アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に【バックスイッチ】を長押しすると「チャラン♪ ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・GPS 警報中は登録することができません。一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「チャラン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・ユーザーポイントを 100 件を超えて登録しようとした場合、「チャラン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 注意

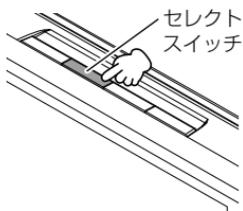
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

一時的にキャンセルする (ミュート)

① 各種警報中に



② 【セレクトスイッチ】を短押しする



③ 「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。



👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報しません。
- ・ミュート中に再度【セレクトスイッチ】を押す、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P26)、ASC 機能 (⇒ P45) および LSC 機能 (⇒ P46) 作動中にもミュートアイコンが表示されます。



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムでGPSデータに登録されているオービスポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は、30件です。

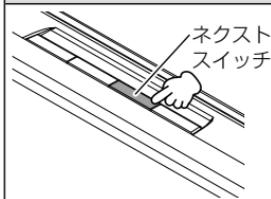
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

① オービス警報中に



② 【ネクストスイッチ】を長押しする



③ 「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



👉 アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）、【ネクストスイッチ】を長押しすると「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

警報キャンセルポイントを30件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

現在地のマップコードを表示する

マップコード表示方法

<p>①待機画面中に</p>	<p>②【ネクストスイッチ】と【セレクトスイッチ】を同時押しする</p>	<p>③現在位置のマップコードが表示されます</p>
		

- ・待機画面に戻すには、【バックスイッチ】を押してください。
- ・【ネクストスイッチ】を押すごとに表示は更新されます。

⚠ 注意

- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・マップコード表示中は警報を行いません。
- ・マップコード表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行ってください。
- ・GPSの受信状況や、マップコードでの場所の特定が約30m四方（標準マップコード）までのため、GPSの測位誤差を含めて30～100m程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- ・マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大10桁（標準マップコード）まで表示します。

公開取締情報を表示する



公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。この機能には、ホームエリア (⇒ P41) とドライブエリア (⇒ P42) の2つのエリアモードを表示することができます。

※ 設定が OFF の場合や一度も GPS を受信していない場合は表示されません。

※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。

※ パソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして公開取締情報のデータをダウンロードし、市販の microSD カードに保存してください。

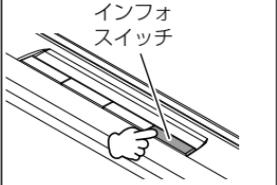
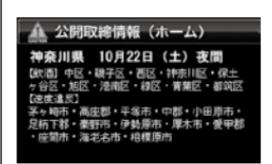
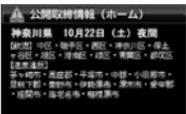
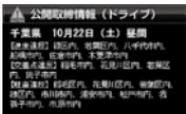
公開取締情報を表示する

● 公開取締情報表示 1

本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報 (ホーム) →公開取締情報 (ドライブ) →待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

公開取締情報 (ホーム) →公開取締情報 (ドライブ) →公開取締情報 (ホーム) の順に情報が確認できます。

<p>①待機画面中に</p> 	<p>②【インフォスイッチ】を長押しする</p> 	<p>③公開取締情報が表示されます。</p> 
<p>④【ネクストスイッチ】を押すごとに、公開取締情報 (ホーム) →公開取締情報 (ドライブ) →公開取締情報 (ホーム) と表示が切り替わります。</p>		
		

- ・待機画面に戻すには、【バックスイッチ】を押してください。
- ・公開取締情報 (ホーム) のエリアを任意で設定できます。(⇒ P41)
- ・公開取締情報 (ドライブ) のエリアを任意で設定できます。(⇒ P42)

● 公開取締情報表示 3

高速道路の県境ポイント（⇒ P61）を通過すると、県境アナウンス→公開取締情報表示（検知した県）→待機画面の順に表示されます。

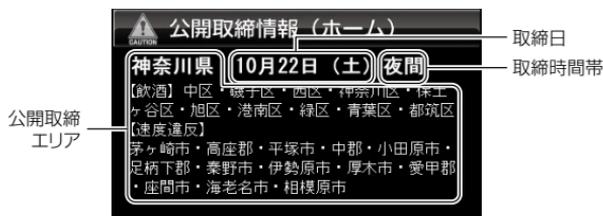
※ 一般道では、県境アナウンスや画面の表示はありません。

※ 公開取締情報検知の設定（⇒ P39）を ON にすることで表示されます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

画面表示について



👉 アドバイス

- ・ microSD カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【公開取締情報のデータがありません】と表示されます。
- ・ microSD カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締にご注意ください。安全運転をこころがけましょう。】と表示されます。

便利な機能

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ) は、最新バージョンへの更新が可能です。
- ※ 公開取締情報は市販の microSD カード内へ保存し、設定を ON にする事で使用できます。本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P28)
- ・今現在でも新たにオービス・N システムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

最新データをダウンロードする

インターネットが利用できる環境のパソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして最新バージョンの GPS データをダウンロードしてください。

※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

【アップデートに必要なもの】

《対応 OS》

- ・ Microsoft Windows 2000
- ・ Microsoft Windows Vista
- ・ Microsoft Windows XP
- ・ Microsoft Windows 7

《記録媒体》

市販の microSD カード (128MB ~ 2GB 対応)

※ microSDHC には対応していません。



アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービス部までお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては**有償**となります。あらかじめご了承ください。

〒470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

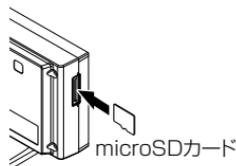
電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービス部 データ更新係 迄

本体をアップデートする

最新のGPSデータをダウンロードしたmicroSDカードを本体に読み込ませることで、GPSデータの更新ができます。

1. 本体のmicroSDカードスロットに、microSDカードを「カチッ」と音がするまで差し込む
 ・必ず本体の電源がOFFになっていることを確認してください。
2. シガープラグコードを接続（⇒P11）して、本体の電源を入れる
3. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる



4. 【セレクトスイッチ】で【SDカード】を選択し、【ネクストスイッチ】を押す



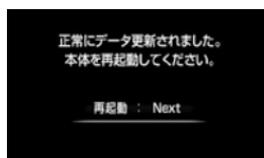
5. 現在のGPSデータの情報が表示されるので、【ネクストスイッチ】を押す



6. 確認画面で【ネクストスイッチ】を押すと、データ更新が開始される



7. 更新が完了したら【ネクストスイッチ】を押して、再起動する



便利な機能

表示画面	エラー	対処方法
	<p>アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後も microSD カードメニューから切り替りません。</p>	<p>再度、GPS データのアップデートを行ってください。</p>
	<p>電源起動時もしくは再起動時に GPS データが異常とエラーメッセージが表示された場合、本製品は microSD カードメニューから切り替りません。</p>	<p>再度、GPS データのアップデートを行ってください。</p>
	<p>「有効なデータが存在しません。」のエラーメッセージが表示される。</p>	<p>再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。</p>
	<p>「SD カードが挿入されていません。」のエラーメッセージが表示される。</p>	<p>再度、microSD カードの挿入を確認してください。</p>

⚠ 注意

- microSD カードを取付けたり取外す場合は、必ず本体の電源を OFF にしてください。
- microSD カードを無理に取付けたり、取外したりすると、microSD カードや本体が破損することがあります。
- microSD カード以外のものを挿入しないでください。microSD カードや本体が破損することがあります。
- アップデート中は、microSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD カードや本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。

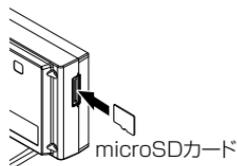
オービス警報画像を実写画像に変更する

市販の microSD カードに弊社ホームページよりダウンロードした実写画像用データを保存し本製品に挿入することで、オービス警報時に実際の場所の写真で警報表示を行います。

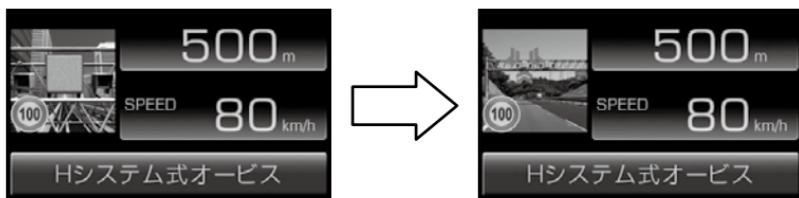
※ 更新操作は必要ありません。

1. 本体の microSD カードスロットに、実写画像用データを保存した microSD カードを「カチッ」と音がするまで差し込む

・必ず本体の電源が OFF になっていることを確認してください。



2. オービス警報画像が 3D グラフィック表示から実写画像に切り替わります。



アドバイス

- ・実写画像に切り替わるのはオービス警報のみです。
- ・microSD カードは差した状態でご使用ください。

便利な機能

おまかせカンタン設定

GPS 警報を 4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メニュー画面を表示させる
2. [機能設定]を選択し、【ネクストスイッチ】を押す
3. [おまかせ設定]が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



4. 【ネクストスイッチ】を押して、【おまかせ1】【おまかせ2】
【オールオン】【マニュアル】の中から選択する



- 【おまかせモード 1・2】..必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- 【オールオンモード】.....すべての機能を使いたい方におすすめ
- 【マニュアルモード】.....お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。

設定内容一覧

	機能	おまかせモード1	おまかせモード2	オールオンモード	マニュアルモード	
GPS設定	W オービス	OFF	OFF	距離：500m	P39,40 の設定になります。オールリセット、お買い上げ時の内容はオールオンモードの内容になります。 ※ただし、ロードセレクト機能は『AT』に設定されています。	
	取締ポイント	ON	ON	ON		
	白バイ警戒エリア					
	駐車監視エリア	サイレント				
	信号無視取締機ポイント	ON				
	過積載取締機ポイント					
	警察署エリア	OFF				OFF
	交番エリア					
	高速道路交通警察隊エリア					
	事故ポイント					
	N システム					
	SA/PA/HO		OFF			
	道の駅ポイント					
	急カーブポイント					
	トンネルポイント					
	県境ポイント					
	分岐合流ポイント					
	逆走お知らせポイント					
	消防署エリア					
スクールエリア						
ロードセレクト	AT	AT	ALL	AT		

 アドバイス

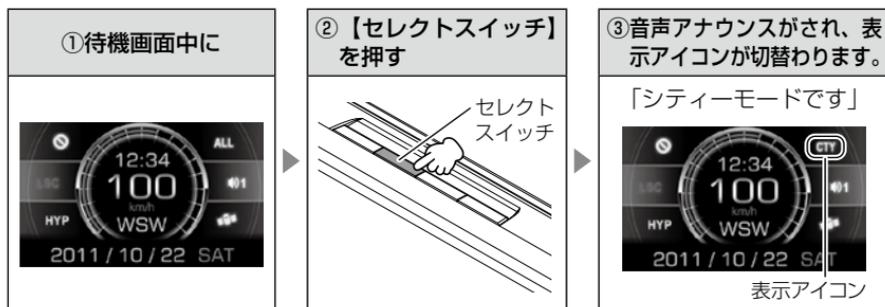
- ・おまかせモード1、おまかせモード2、オールオンモードの設定中は『GPS設定』の設定を変更することは**できません**。
- ・全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- ・セーフモードの設定を『ALL-ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒P51)

便利な機能

走行エリアを選ぶ

GPS 警報を行う道路を【オールモード】【シティーモード】【ハイウェイモード】【オートモード】から選択することができます。

設定方法



・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定をしてください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AT	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

⚠ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS のデータを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞等により低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

設定操作

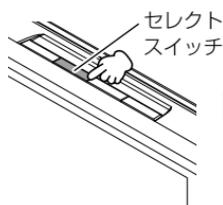
設定方法

マニュアルモード選択時（⇒ P34）に全ての機能をそれぞれ設定することができます。おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードでは、GPS 機能の設定はできません。（『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴ります）

※ 何もスイッチを押さないと約 30 秒後、自動的に待機画面に戻ります。
（そのとき、途中までスイッチで選択した設定は保存されます）

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**すると、メインメニューに入る



2. 【セレクトスイッチ】を押して、メニュー項目を選択し、【ネクストスイッチ】を押して決定する



例：【セレクトスイッチ】を 1 回押して【GPS 設定】を選択します。

3. 【セレクトスイッチ】を押して、機能項目を選択する



例：【セレクトスイッチ】を 1 回押して【N システム】を選択します。

設定操作

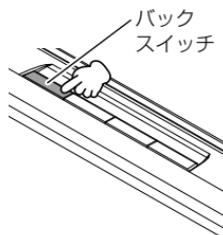
4. 【ネクストスイッチ】を押して、設定内容を選択する

例：【ネクストスイッチ】を1回押して【OFF】を選択します。



5. 【バックスイッチ】を2回押して待機画面に戻る

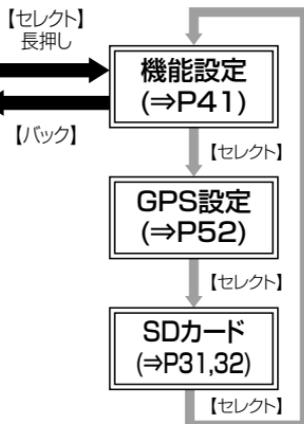
・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー

待機画面表示中



機能設定一覧

設定項目	内容 (ネクストスイッチで選択)
公開取締ホームエリア設定 (⇒ P41)	【関東エリア】～九州エリア▶ OFF ▶北海道エリア～
公開取締ホーム県設定 (⇒ P41)	【東京】～沖縄▶ OFF ▶北海道～
公開取締ドライブエリア設定 (⇒ P42)	【OFF】▶北海道エリア～関東エリア～九州エリア
公開取締ドライブ県設定 (⇒ P42)	【OFF】▶北海道～東京～沖縄
公開取締情報検知設定 (⇒ P43)	【ON】▶ OFF
明るさ設定昼間 (⇒ P18)	【標準】▶明るい▶暗い
明るさ設定夜間 (⇒ P18)	【標準】▶明るい▶暗い
ディマー設定 (⇒ P44)	【照度センサー】▶時間▶ AUTO ▶ OFF
セーフティドライブサポート設定 (⇒ P44)	【OFF】▶鈍感▶やや鈍感▶標準▶敏感
おまかせ設定 (⇒ P34)	【マニュアル】▶おまかせ 1 ▶おまかせ 2 ▶オールオン
ASC 設定 (⇒ P45)	【AUTO】▶ LOW ▶ HI ▶ S-HI ▶ HYPER
LSC 設定 (⇒ P46)	【ON】▶ ALL-ON ▶ OFF
アラーム設定 (⇒ P47)	【ブザー 1】▶ブザー 2 ▶ブザー 3
レーダーキャンセルポイント検知設定	【ON】▶ OFF
対向車線オービスキャンセル設定	【ON】▶ OFF
操作音設定 (⇒ P50)	【ON】▶ OFF
オープニング音設定 (⇒ P50)	【ON】▶ OFF
お知らせ設定 (⇒ P50)	【OFF】▶ ON
セーフモード設定 (⇒ P51)	【ON】▶ ALL-ON ▶ OFF
車両重量設定 (⇒ P47)	【小型車】▶中型車▶大型車▶軽自動車

 セレクトスイッチで項目を選択

 ↓

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。

設定操作

GPS 設定一覧

設定項目	内容 (ネクストスイッチで選択)
W オービス設定 (⇒ P52)	[500m] ▶ 1000m ▶ 1500m ▶ OFF
N システム設定 (⇒ P53)	[ON] ▶ OFF
取締ポイント設定 (⇒ P54)	[ON] ▶ OFF
信号無視取締機設定 (⇒ P55)	[ON] ▶ OFF
過積載取締機設定 (⇒ P55)	[ON] ▶ OFF
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P56)	[ON] ▶ OFF
警察署エリア設定 (⇒ P56)	[ON] ▶ OFF
交番エリア設定 (⇒ P57)	[ON] ▶ OFF
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P57)	[ON] ▶ OFF
事故ポイント設定 (⇒ P58)	[ON] ▶ OFF
SA/PA/HO 設定 (⇒ P58)	[ON] ▶ OFF
道の駅設定 (⇒ P59)	[ON] ▶ OFF
急カーブ設定 (⇒ P59)	[ON] ▶ OFF
トンネルポイント設定 (⇒ P60)	[ON] ▶ OFF
県境設定 (⇒ P61)	[ON] ▶ OFF
分岐 / 合流設定 (⇒ P62)	[ON] ▶ OFF
駐車監視エリア設定 (⇒ P63)	[ON] ▶ サイレント ▶ OFF
逆走お知らせ設定 (⇒ P64)	[ON] ▶ OFF
消防署エリア設定 (⇒ P65)	[ON] ▶ OFF
スクールエリア設定 (⇒ P65)	[ON] ▶ OFF

セレクトスイッチで項目を選択

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。

設定項目

機能設定

公開取締情報（ホーム）を設定する

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒機能設定⇒【セレクトスイッチ】⇒公開取締ホームエリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

メインメニュー⇒【セレクトスイッチ】⇒機能設定⇒【セレクトスイッチ】⇒公開取締ホーム県 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

お住まいの地域の公開取締情報を取得するために、エリアと都道府県を設定します。

公開取締情報ホームエリア設定を行ったあと、公開取締情報ホーム県を設定してください。

お買い上げ時は、公開取締情報ホームエリア設定は関東エリアが、公開取締情報ホーム県設定は東京が設定されています。

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる

2. 【セレクトスイッチ】で【機能設定】を選択し、【ネクストスイッチ】を押す



3. 【公開取締ホームエリア設定】が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



4. 【ネクストスイッチ】を押して、お住まいのエリアを選択する

- ・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・ OFF に設定すると、取得および表示を行いません。

5. 機能設定画面で【公開取締ホーム県設定】が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



6. 【ネクストスイッチ】を押して、お住まいの都道府県を設定する

- ・ 北海道～東京～沖縄から選択します。
- ・ 操作 4 で OFF に設定すると、公開取締ホーム県設定はできません。

設定項目

公開取締情報（ドライブ）を設定する

メインメニュー⇒[セレクトスイッチ]⇒機能設定⇒[セレクトスイッチ]⇒公開取締ドライブエリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

メインメニュー⇒[セレクトスイッチ]⇒機能設定⇒[セレクトスイッチ]⇒公開取締ドライブ県 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

ドライブなどでお住まいの地域以外の公開取締情報を取得するために、エリアと都道府県を設定します。

公開取締情報ドライブエリア設定を行ったあと、公開取締情報ドライブ県を設定してください。

お買い上げ時は、公開取締情報ドライブエリア設定と公開取締情報ドライブ県設定は、どちらも OFF に設定されています。

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる



2. 【セレクトスイッチ】で [機能設定] を選択し、【ネクストスイッチ】を押す

3. [公開取締ドライブエリア設定] が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



4. 【ネクストスイッチ】を押して、ドライブエリアを選択する

- ・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・ OFF に設定すると、取得および表示を行いません。

5. 機能設定画面で [公開取締ドライブ県設定] が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



6. 【ネクストスイッチ】を押して、お住まいの都道府県を設定する

- ・ 北海道～東京～沖縄から選択します。
- ・ 操作 4 で OFF に設定すると、公開取締ドライブ県設定はできません。

公開取締情報検知を設定する

メインメニュー⇒【セレクト】⇒機能設定⇒【セレクト】⇒公開取締情報検知 詳しい設定操作はP37/P38を参照ください。

県境を通過した時に、公開取締情報を表示するまたは表示しないに設定することができます。

お買い上げ時は、ONに設定されています。

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させる
2. 【セレクトスイッチ】で[機能設定]を選択し、【ネクストスイッチ】を押す



3. [公開取締情報検知設定]が表示されるまで【セレクトスイッチ】を押す



4. 【ネクストスイッチ】を押して、【ON】または【OFF】を選択する

👉 アドバイス

該当する公開取締情報がある場合、高速道路の県境ポイントを通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

設定項目

ディマー設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **ディマー** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P18) の設定を、照度センサー / 時間 / AUTO / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、[照度センサー] に設定されています。
- ・[照度センサー] 周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・[時間] 時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・[AUTO] 照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・[OFF] 常に [明るさ設定昼間] (⇒ P18) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

アドバイス

照度センサーに設定していると、取付け場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を [時間] または [OFF] に切替えて使用してください。

セーフティドライブサポート設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **セーフティドライブサポート** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- 急加速や急減速等、一定以上の「G (加速・減速)」を検出するとステータスエリアに表示でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。
- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / 標準 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
 - ・お買い上げ時の感度は、[OFF] に設定されています。

状況	表示内容
左右方向に G (急ハンドル) を検出した場合	急ハンドル注意!
後方向に G (急加速) を検出した場合	急発進注意!
前方向に G (急減速) を検出した場合	急ブレーキ注意!

ASC 機能

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒機能設定⇒[スイッチ]⇒ASC 詳しい設定操作はP37/P38を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AUTO]に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中は受信感度を上げて警報しやすくします。
※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、[AUTO]に設定されています。

AUTO 設定

[AUTO]に設定することで、走行する速度によって受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と受信感度変化

※ GPS 衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

設定項目

LSC 機能

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒機能設定⇒[スイッチ]⇒**LSC** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にカットする機能です。
- ・お買い上げ時は、[ON] に設定されています。[OFF] または [ALL-ON] の 3 設定から選択することができます。
- ・[ON]/[ALL-ON] 低速走行時に GPS 警報の警報音をカット
- ・[OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をカットする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または衛星を受信していない時			する

アラーム機能

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ アラーム 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

オービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 のいずれかで鳴らすことができます。

設定	内容	表示アイコン
ブザー 1 (初期設定)、 ブザー 2、ブザー 3	警報音をブザーで鳴らします。	  

車両重量設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 車両重量 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

車両重量を設定することで、『パワーチェック info』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。

下記表を参考に自車の車両重量に近い設定を選択してください。

設定	車両重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251 ～ 1750kg
中型車	1751 ～ 2250kg
大型車	2251kg ～

設定項目

《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
ループコイル	約（※ 1）先（※ 2）ループコイル があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 4）	
LHシステム	約（※ 1）先（※ 2）LHシステム があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 4）	
Hシステム	約（※ 1）先（※ 2）Hシステム があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 4）	
レーダー	約（※ 1）先（※ 2）レーダー があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 4）	
ユーザー登録ポイント	約（※ 1）先（※ 2）上ユーザーポイント があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 4）	

- ※ 1 2キロ、1キロ、500m いずれかをアナウンスします。2キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2 『高速道／一般道』のいずれかをアナウンスします。また500mの警報の場合、カメラ位置の方向（正面・左側・右側）をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約10km/h単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h以上は「190キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 2キロ、1キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。
 - ・制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合、『制限速度は〇〇キロです』
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、『到達時間は〇〇秒以内です』

⚠ 注意

- ・ ※ 3 のアナウンスの速度はアナウンスを開始した時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
- ・ ※ 4 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・ Gシステム（⇒P15）作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。また、走行速度に関わらず制限速度のアナウンスを行います。

◀トンネル出口警報・トンネル内オービス警報の音声アナウンス内容▶

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
トンネル出口 警報	(※ 1) トンネル出口 (※ 2) があります。時速は約 (※ 3) キロです。(※ 4)	
トンネル内 オービス警報	◀トンネル手前での警報時▶ (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。時速は約 (※ 3) キロです。(※ 4)	
	◀ 1 キロでの警報時▶ 約 1 キロ先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。(※ 4)	
	◀ 500m での警報時▶ この先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。	

- ※ 1 「高速道 / 一般道」のいずれかをアナウンスします。
- ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度をアナウンスします。
 - ・制限速度データがある場合、「制限速度は〇〇キロです」
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合、「時速は約〇〇キロ」(トンネル内オービス除く)

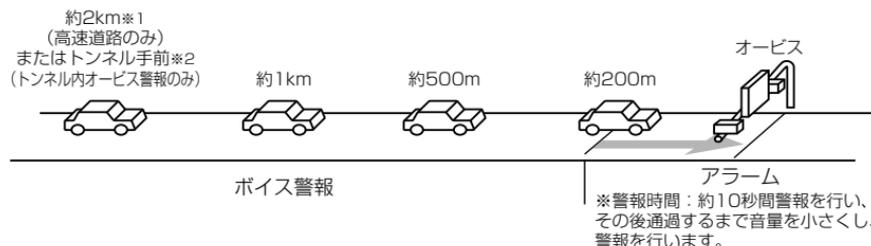
⚠ 注意

G システム (⇒ P15) のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離



- ※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くで平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。
- ※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

設定項目

操作音設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **操作音** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・本体スイッチ操作時の確認音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **オープニング音** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・オープニング効果音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ機能設定

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ 機能設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **お知らせ** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつ表示や GPS 受信・未受信時のアナウンス等の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンスおよび表示

状態	アナウンス / 表示内容
GPS 受信	衛星を受信しました
GPS 未受信	衛星を受信できません
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリアの切替え表示 (オートモード設定時)	(ハイウェイ / シティ / オール) モード切替え
あいさつ表示	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつ表示は起動時刻により切替わります。

起動時刻	表示内容
4 : 00 ~ 9:59	おはようございます
10:00 ~ 17:59	こんにちは
18:00 ~ 3:59	こんばんは

セーフモード設定

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒機能設定⇒[スイッチ]⇒セーフモード 詳しい設定操作はP37/P38を参照ください。

セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切り替える設定です。

セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。

- ALL-ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
- ON 電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。
- OFF 電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモードまたはマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日	「春の交通安全運動期間です」 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	「秋の交通安全運動期間です」 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	「年末年始取締強化運動期間です」 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

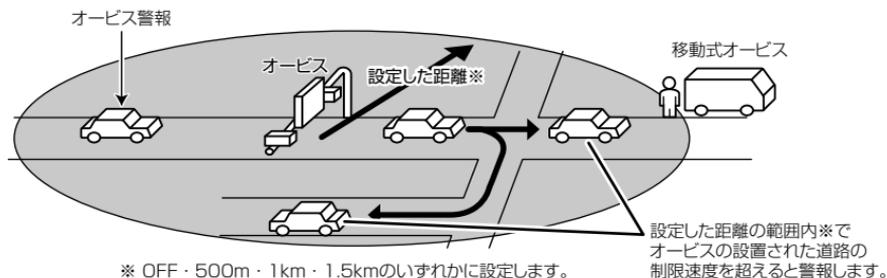
GPS 設定



ダブルオービス警報

メインメニュー⇒[タビレット]⇒GPS 設定⇒[タビレット]⇒W オービス 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・ダブルオービスとは、固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。
- ・W オービスを設定した場合は、一般道路上のオービスポイントを通過後、下図※で設定した距離の範囲内で、オービスの設置された道路の制限速度以上で走行すると、警報アナウンスとディスプレイ表示で警告します。



アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

- ※ おまかせモード 1、おまかせモード 2 設定時は OFF です。
- ※ お買い上げ時またはオールオンモード設定時は、500m に設定されています。
- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



Nシステム/NHシステム警報

メインメニュー⇒[セレクト]⇒[GPS設定]⇒[セレクト]⇒**Nシステム** 詳しい設定操作はP37/P38を参照ください。

Nシステム/NHシステムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

- ※ 対向車線上のNシステム/NHシステムへの警報は行いません。
- ※ GPS電波が受信できていない状態では、GPS警報ができません。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（ <small>高速道</small> 一般道）Nシステムがあります。	

- ※ 本製品は、NHシステムをNシステムとして警報を行います。
- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とするNシステム/NHシステムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

設定項目



取締ポイント警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 取締ポイント 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

速度取締りを中心に頻繁に行われているポイントや、過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- ・ [スピード取締り] ネズミ捕り等の取締りをおもに行なっているポイント
- ・ [検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話等の取締りをおもに行なっているポイント
- ・ [交通取締り] 一時停止無視や信号無視等の取締りをおもに行なっているポイント
- ・ [その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント

👉 アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 [スピード取締 / 検問取締 / 交通取締 / 取締] ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	 SPEED 60 km/h スピード取締注意！ 検問取締注意！ 交通取締注意！ 取締注意！
効果音、[スピード / 検問 / 交通] 取締ポイントを回避しました。	 SPEED 60 km/h 取締ポイントを回避しました

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ ロードセレクト (⇒ P36) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



信号無視取締機ポイント警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 信号無視取締機 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

※ ロードセレクト (⇒ P36) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



過積載取締機ポイント警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 過積載取締機 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 (高速道 一般道) 過積載取締機にご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

設定項目



白バイ警戒エリア警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 白バイ警戒エリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。	



警察署エリア警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ 警察署エリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	

※ ロードセレクト（⇒ P36）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

交番エリア警報



メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 交番エリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近(約 200m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
<p>効果音、この付近 交番エリアです。 取締りにご注意ください。</p>	

※ ロードセレクト (⇒ P36) がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

高速道路交通警察隊エリア警報



メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 高速道路交通警察隊エリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近 (約 300m) するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
<p>効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。 取締りにご注意ください。</p>	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。

設定項目



事故ポイント警報

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒事故ポイント 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

全国の事故多発ポイントを予め本機に登録しており、事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ <small>高速道</small> 一般道）事故多発ポイントがあります。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。



SA/PA/HO 警報

メインメニュー⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[スイッチ]⇒SA/PA/HO 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、2km 手前でお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
パーキングエリア	効果音のみ	
サービスエリア		
ハイウェイオアシス		

※ ロードセレクト（⇒ P36）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
※ 表示される速度は警報開始時の走行速度です。



道の駅ポイント警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **道の駅** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音のみ	

※ ロードセレクト（⇒ P36）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

※ 表示される速度は警報開始時の走行速度です。



急カーブポイント警報

メインメニュー ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [スイッチ] ⇒ **急カーブ** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音のみ	

※ 表示される速度は警報開始時の走行速度です。

※ ロードセレクト（⇒ P36）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



トンネルポイント警報

メインメニュー⇒[セレクト]⇒[スイッチ]⇒GPS設定⇒[セレクト]⇒トンネルポイント 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音のみ	

※ 表示される速度は警報開始時の走行速度です。

※ ロードセレクト（⇒ P36）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行います。下記には注意してください。

- 全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境ポイント警報

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ [スイッチ] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 県境 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
<p>効果音、この先、（※ 1）。</p>	

- ※ ロードセレクト（⇒ P36）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
- ※ 1 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の県境位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- ・ 山間部やトンネル内又は出口付近等の GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・ 全ての県境ポイントで警報するわけではありません。
- ・ 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



分岐合流ポイント警報

メインメニュー⇒[セレクト]⇒GPS設定⇒[セレクト]⇒分岐/合流 詳しい設定操作はP37/P38を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近(約500m)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音のみ	 

※ 表示される速度は警報開始時の走行速度です。

※ ロードセレクト(⇒P36)がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HOインターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- 高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。



駐車監視エリア警報

メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ GPS 設定 ⇒ [セレクト] ⇒ 駐車監視エリア 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

各警察より発表がありました「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

- OFF 画面表示と音声アナウンス共に警報しません。
- ON 画面表示と音声アナウンスで警報します。
- サイレント 画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

- ※ 表示される速度はアナウンスした時の走行速度です。
- ※ ロードセレクト（⇒ P36）がシティー、オールモードの時のみ有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の設定アイコン表示部に「駐禁マーク」が表示されます。



⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。

設定項目



逆走お知らせ警報

メインメニュー⇒[セレクト]⇒GPS設定⇒[セレクト]⇒逆走お知らせ 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリア等で停車し、速度が 20km/h 以上でサービスエリア等の入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリア等の出入口が同じ方向の場合、サービスエリア等で停車した時に警報を行います。その後発進し、速度が 20km/h 以上になった場合、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

⚠ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ ロードセレクト (⇒ P36) の設定および LSC の設定 (⇒ P46) に関わらず、警報を行います。

消防署エリア警報



メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セレクト] ⇒ **消防署エリア** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署エリアです。 緊急車両にご注意ください。	

※ ロードセレクト（⇒ P36）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

スクールエリア警報



メインメニュー ⇒ [セレクト] ⇒ **GPS 設定** ⇒ [セレクト] ⇒ **スクールエリア** 詳しい設定操作は P37/P38 を参照ください。

本機に登録されている小学校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	

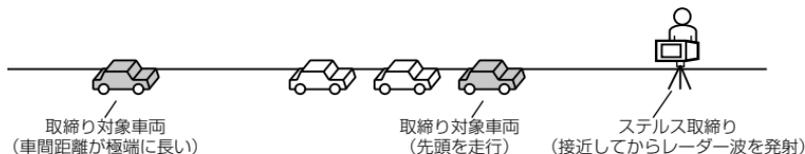
※ ロードセレクト（⇒ P36）がオールモード、シティーモードの時のみ有効です。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、先頭を走行するときは注意が必要です。



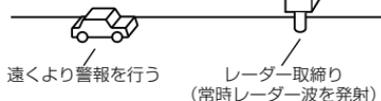
● レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

○ 有人式取締り

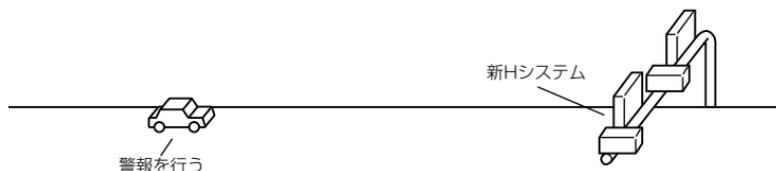


○ オービス式取締り



● 新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。

● ダブルオービス式取締り方法

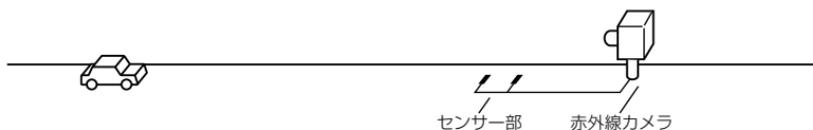
固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

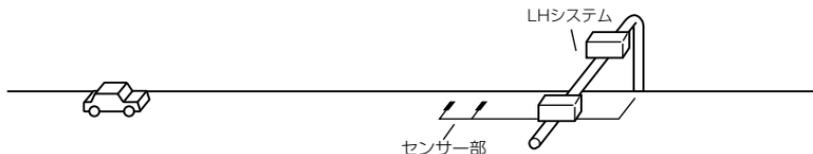
● ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

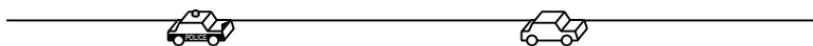
● 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

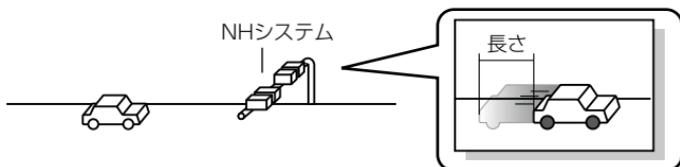


👉 アドバイス

光電管式取締り方法（有人式取締り）および追尾式取締り方法は本製品では探知できません。（光電管式取締り方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒P54）であればGPS警報を行います）

● NHシステム式取締り方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（データリセット）

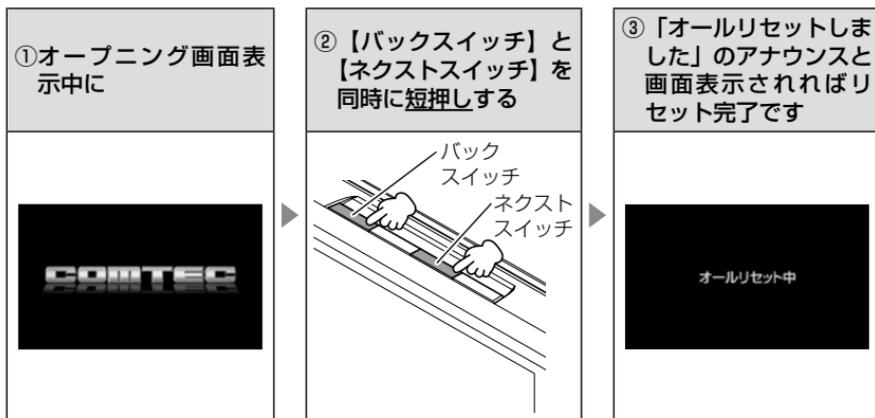
登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。
 ※ 更新した GPS データは初期化されません。

⚠ 警告

- 消去したデータの復元はできません。
- お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ディスプレイモード中はデータリセットできません。

リセット方法

オープニング画面表示中に、本体の【バックスイッチ】と【ネクストスイッチ】を同時に短押ししてください。



ディスプレイモード（販売店向け機能）

本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。



- 再度【セレクトスイッチ】を長押しすると、ディスプレイモードは終了します。

マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができ、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

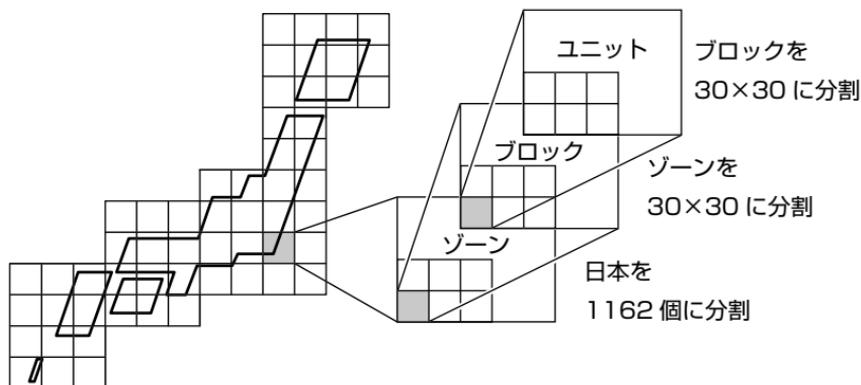
(例)

- ① 待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ② 旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③ 住所や電話番号で検索できないような場所（山や川等）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したものの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは(株)デンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。

※ 詳しくはマップコード公式サイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ 	14 ページ 11 ページ 4 ページ
GPS 衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？ ●本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ 	4 ページ 9 ページ 9 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？ 	19 ページ 36 ページ 46 ページ
GPS 警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ 	9 ページ 49 ページ 48,53 ページ 40 ページ 30 ページ 26 ページ 36 ページ
LSC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●LSC 機能は正しく設定してありますか？ 	46 ページ
ASC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●ASC 機能は正しく設定してありますか？ 	45 ページ
ユーザーポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●ユーザーポイントを 100 件以上登録していませんか？ 	9 ページ 24 ページ
設定したモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●おまかせカンタン設定がマニュアルモードになっていますか？ 	34,35 ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示を OFF にしていませんか？ 	6 ページ 23 ページ

製品仕様

電源電圧	DC12V 専用
最小消費電流	70mA 以下
最大消費電流	220mA 以下
受信周波数	GPS (1575.42MHz)
測位更新時間	最短 1 秒
動作温度範囲	-10℃～60℃
本体サイズ	96 (W) × 50 (H) × 20.6 (D) / mm 突起部除く
液晶ディスプレイ表示面積	65.4 (W) × 39.2 (H) / mm 3.0 インチ TFT (IPS 方式)
重量	90g

対応 microSD カード

128MB～2GB

※ microSDHC カードには対応していません。

※ 本製品に microSD カードは付属していません。GPS データの更新や公開取締情報
の表示、実写警報を行う場合は別途市販の microSD カードをご用意ください。

さくいん

1/A

ASC 機能	45
GPS	5
GPS データを更新	30 ~ 32
G モニター表示機能	22
LSC 機能	46
N システム /NH システム警報	53
SA/PA/HO 警報	58
ZR-01	4, 11, 14

あ

アラーム機能	47
液晶表示の ON/OFF	23
オートディマー機能	18
オートボリュームダウン機能	19
オービス警報	48
オープニング音設定	50
オールオンモード	35
オールリセット	69
お知らせ機能設定	50
おまかせカンタン設定	34
おまかせモード	35
音量調整	19

か

各部の名称	7 ~ 8
過積載取締機ポイント警報	55
逆走お知らせ警報	64
急カーブポイント警報	59
急発進	44
急ハンドル	44
急ブレーキ	44
警察署エリア警報	56
警報キャンセルポイント登録 / 解除	26
県境ポイント警報	61
公開取締情報	28
高速道路交通警察隊エリア	57
交番エリア警報	57
故障かな?と思ったら	72
梱包内容	7

さ

事故ポイント警報	58
車向重量設定	47
消防署エリア警報	65
白バイ警戒エリア警報	56
信号無視取締機ポイント警報	55
スクールエリア警報	65
ステルス式取締り方法	66
製品仕様	73
セーフティドライブサポート設定	44
セーフモード設定	51
設定内容一覧	38 ~ 40
走行エリア	36
操作音設定	50

た

ダブルオービス警報	52
駐車監視エリア警報	63
ディスプレイの明るさ	18
ディスプレイ表示	16 ~ 17
ディスプレイモード	70
ディマー設定	44
データ更新	30 ~ 32
デタリセット	69
テスト機能	19
ドライブ info 機能	21
取締ポイント警報	54
取付け	9 ~ 13
トンネルポイント警報	60

は

パワーチェック info 機能	22
分岐合流ポイント警報	62
保証規定	75
保証書	裏面

ま

マップコード	27
マップコードについて	71
マニュアルモード	35
道の駅ポイント警報	59
ミュート	25

や

ユーザー登録ポイント警報	48
ユーザーポイント登録 / 解除	24

ら

レーダースキャン表示	21
------------	----